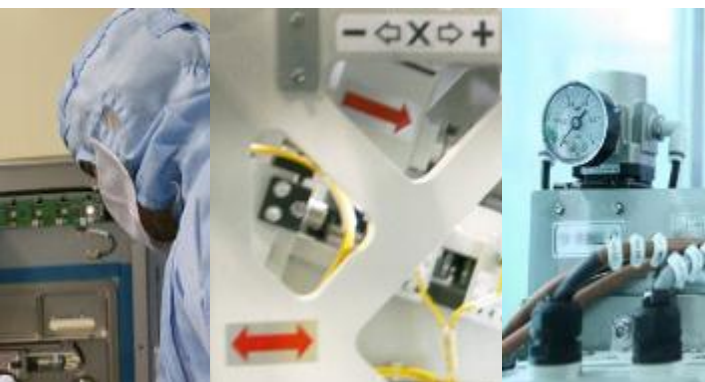


2014年3月期 第2四半期決算説明資料

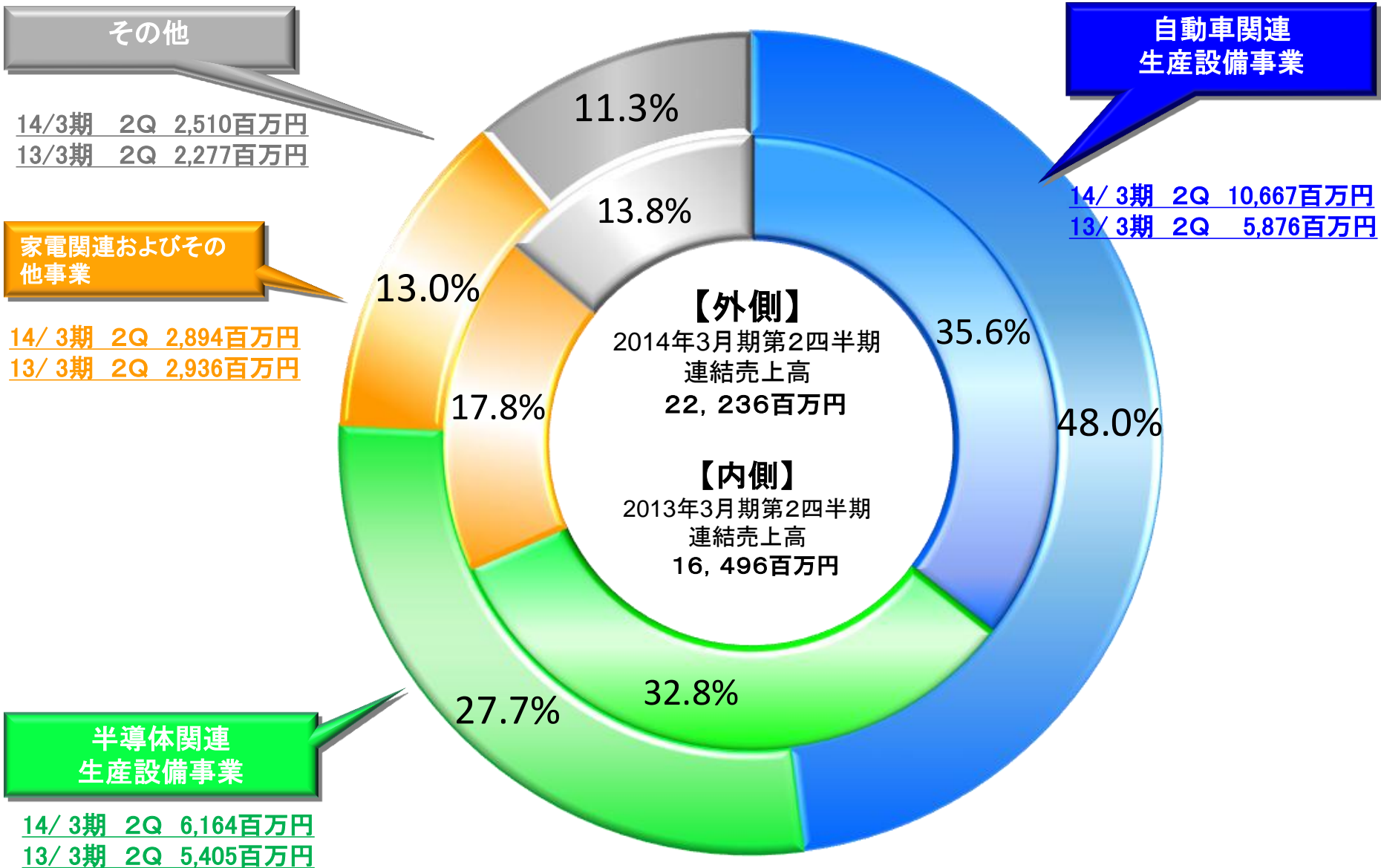
平田機工株式会社 2013.11.21



I 決算状況

2014年3月期第2四半期（2013年9月30日）

I 決算状況 事業部門別売上高構成比

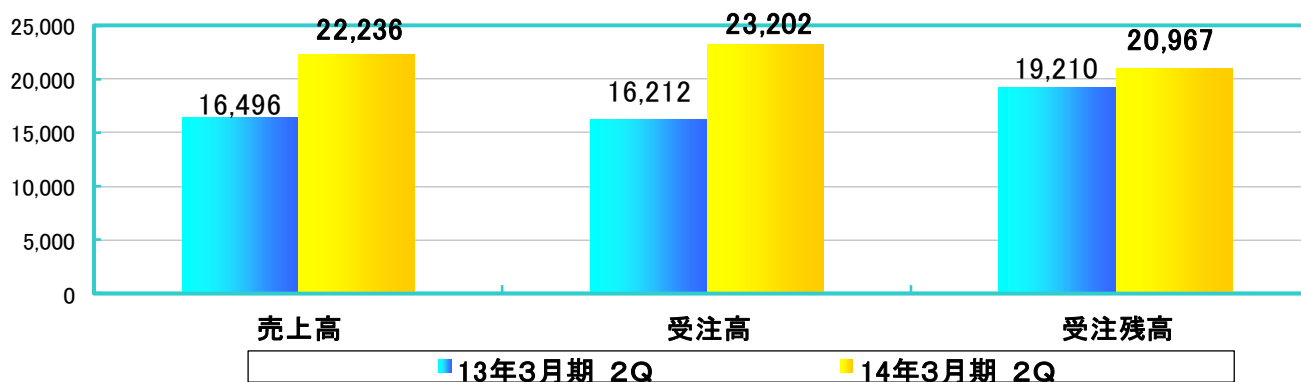


決算概要

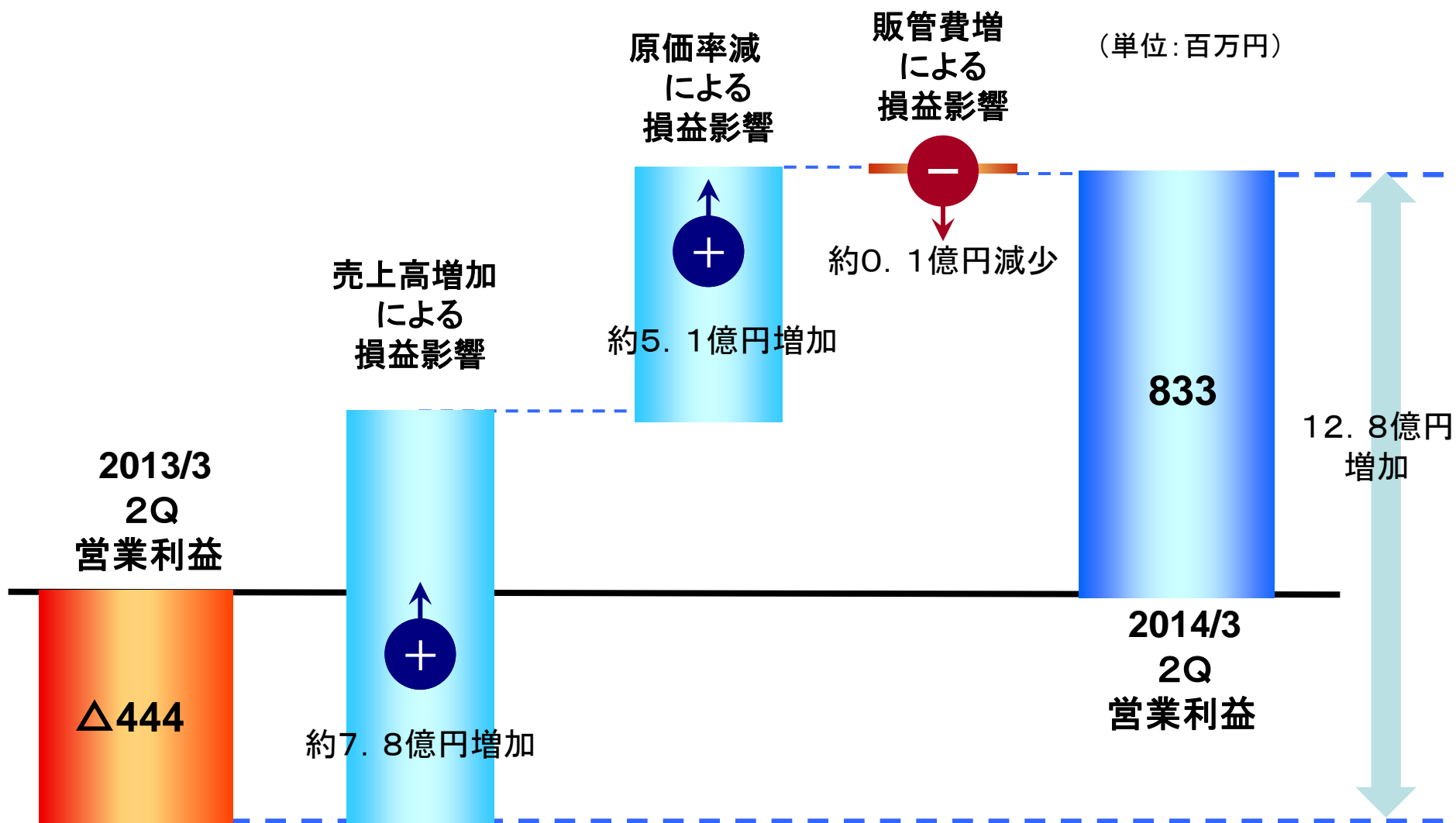
- 特に自動車関連の増加により、前年同期比34.8%の増収。
- 増収に加え、コスト削減等により、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに黒字転換。
- 受注高は43.1%の増加、受注残高も9.1%の増加

(単位:百万円)

連結決算	2013年3月期 第2四半期	2014年3月期 第2四半期	対前年同期比 増減率
売上高	16,496	22,236	+34.8%
営業利益	△444	833	—
経常利益	△485	776	—
四半期純利益	△354	502	—
受注高	16,212	23,202	+43.1%
受注残高	19,210	20,967	+9.1%



I 決算状況 営業利益の増減要因分析



I 決算状況 貸借対照表

■ 貸借対照表

(単位:百万円)

	2013年3月期	2014年3月期 2Q	増減
流動資産	33,622	36,958	3,336
有形固定資産	15,892	16,006	113
無形固定資産	281	251	△29
投資その他資産	3,836	3,504	△332
流動負債	23,300	26,147	2,847
固定負債	11,940	11,515	△425
純資産	18,392	19,058	665
総資産	53,632	56,720	3,087
自己資本比率	34.0%	33.3%	△0.7point

主な増減科目

資産

現金及び預金	+2,023
仕掛品	+1,613
建設仮勘定	△295

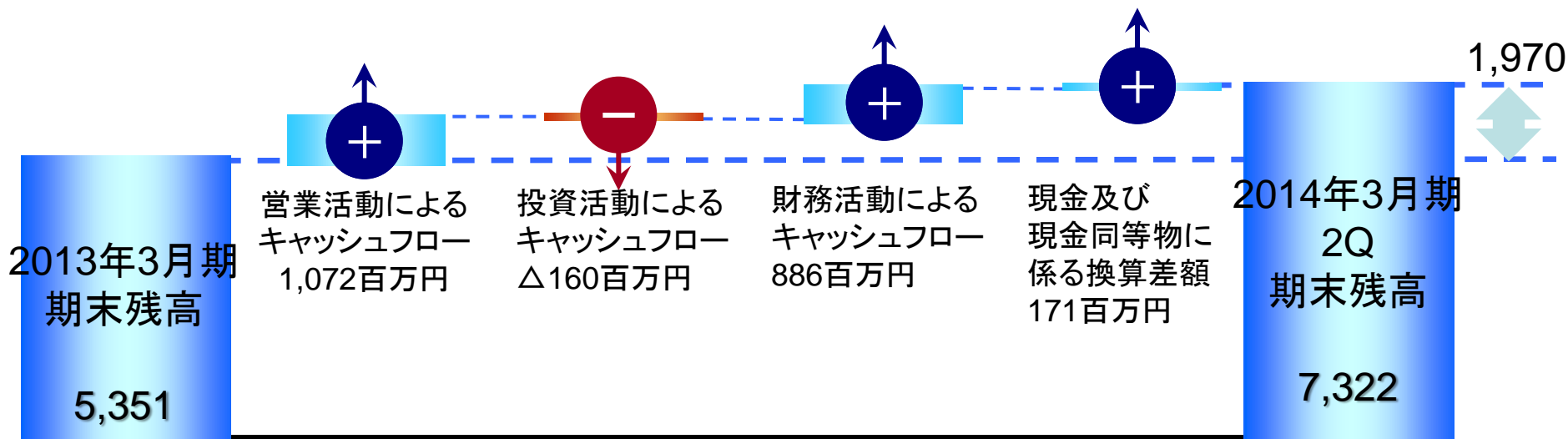
負債・純資産

支払手形及び買掛金	+1,104
短期借入金	+688
前受金	+802

I 決算状況 キャッシュフロー／想定為替レート

■ キャッシュフロー

(単位:百万円)



■ 想定為替レート

	2012年4月1日～ 2012年12月31日	2013年1月1日～ 2013年3月31日	2013年4月1日～
1USDドル	80円	89円	95円

I 決算状況 事業部門別連結売上高

■自動車関連の大幅な増加に加え、半導体も増加し、増収となった。

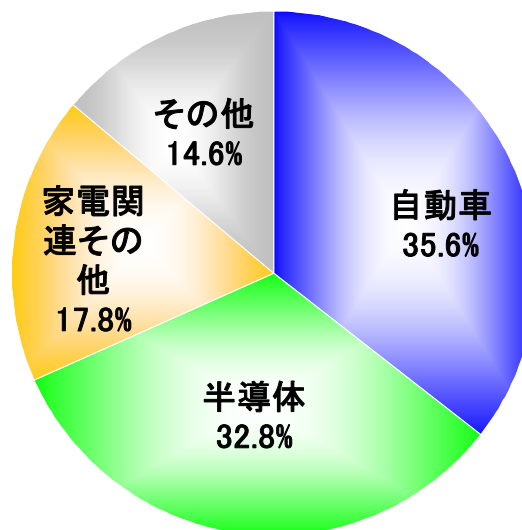
- ・自動車関連設備：北米及び中国メーカー向けのエンジン組立ラインなど大型設備の売上により大幅増収(+81.5%)
- ・半導体関連設備：大型製造受託案件に加え、北米メーカー向けの売上等により増収(+14.0%)
- ・家電関連およびその他：住宅メーカー向け設備、タイヤ関連等売り上げたが、微減(△1.4%)

事業部門別売上高の状況

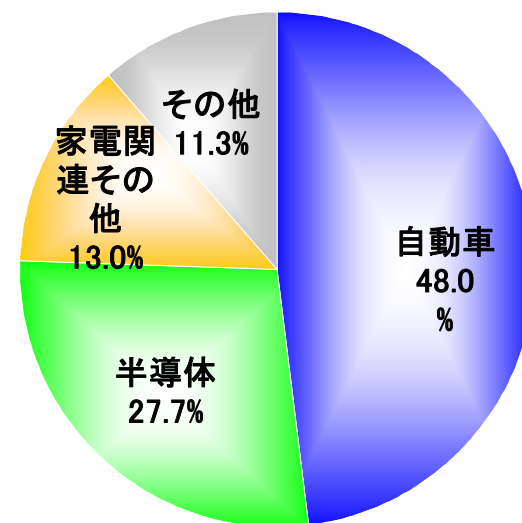
単位：百万円

事業部門	2013/3 2Q	2014/3 2Q	対前年同期比 増減率
自動車	5,876	10,667	+81.5%
半導体	5,405	6,164	+14.0%
家電関連 その他	2,936	2,894	△1.4%
その他	2,277	2,510	+10.2%
合計	16,496	22,236	+34.8%

2013/3 2Q



2014/3 2Q



I 決算状況 事業部門別連結受注高

■ 各事業部門ともに増加。特に半導体関連、家電関連が大幅増。

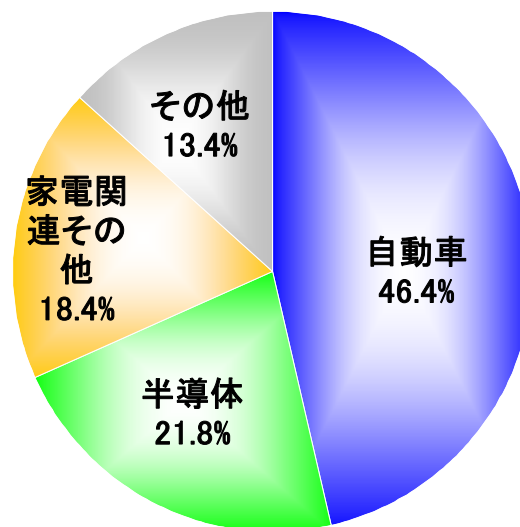
- ・ 自動車関連設備: 北米メーカー向け及び国内部品メーカー向けの受注により増加(+12.5%)
- ・ 半導体関連設備: 北米メーカー向け及び大型製造受託案件の受注により大幅増(+95.0%)
- ・ 家電関連およびその他: タイヤ関連及び家電メーカー向け等の受注により大幅増(+69.2%)

事業部門別受注高の状況

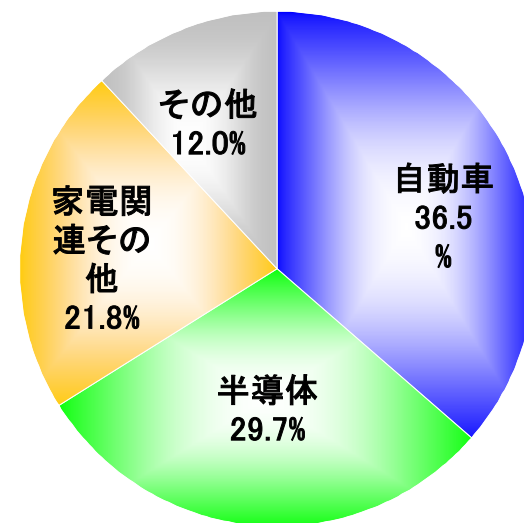
単位:百万円

事業部門	2013/3 2Q	2014/3 2Q	対前年同期比 増減率
自動車	7,528	8,470	+12.5%
半導体	3,527	6,878	+95.0%
家電関連 その他	2,989	5,058	+69.2%
その他	2,166	2,794	+29.0%
合計	16,212	23,202	+43.1%

2013/3 2Q



2014/3 2Q



I 決算状況 事業部門別連結受注残高

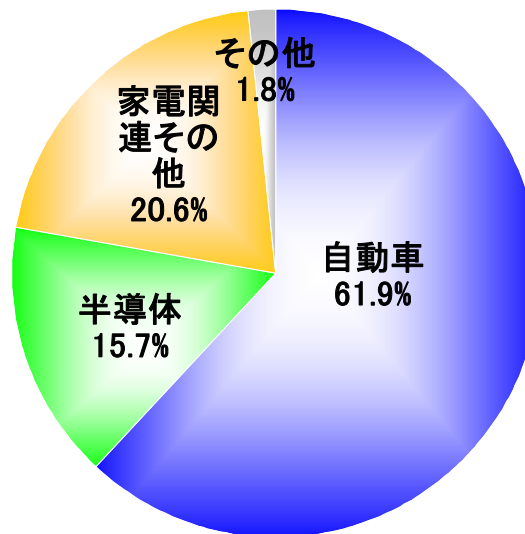
■大型案件の売上により自動車関連は前年同期並みの水準。半導体関連は北米メーカー向け等の受注により増加、家電関連その他の分野も、家電メーカー向けや、タイヤ、住宅関連等が増加。

事業部門別受注残高の状況

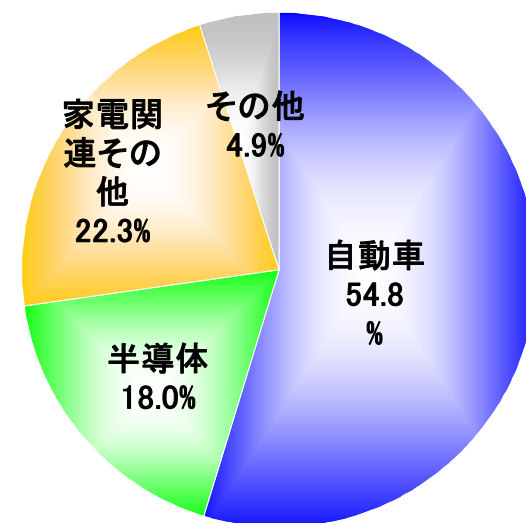
単位：百万円

事業部門	2013/3 2Q	2014/3 2Q	対前年同期比 増減率
自動車	11,897	11,485	△3.5%
半導体	3,020	3,777	+25.0%
家電関連 その他	3,954	4,681	+18.4%
その他	337	1,023	+202.8%
合計	19,210	20,967	+9.1%

2013/3 2Q

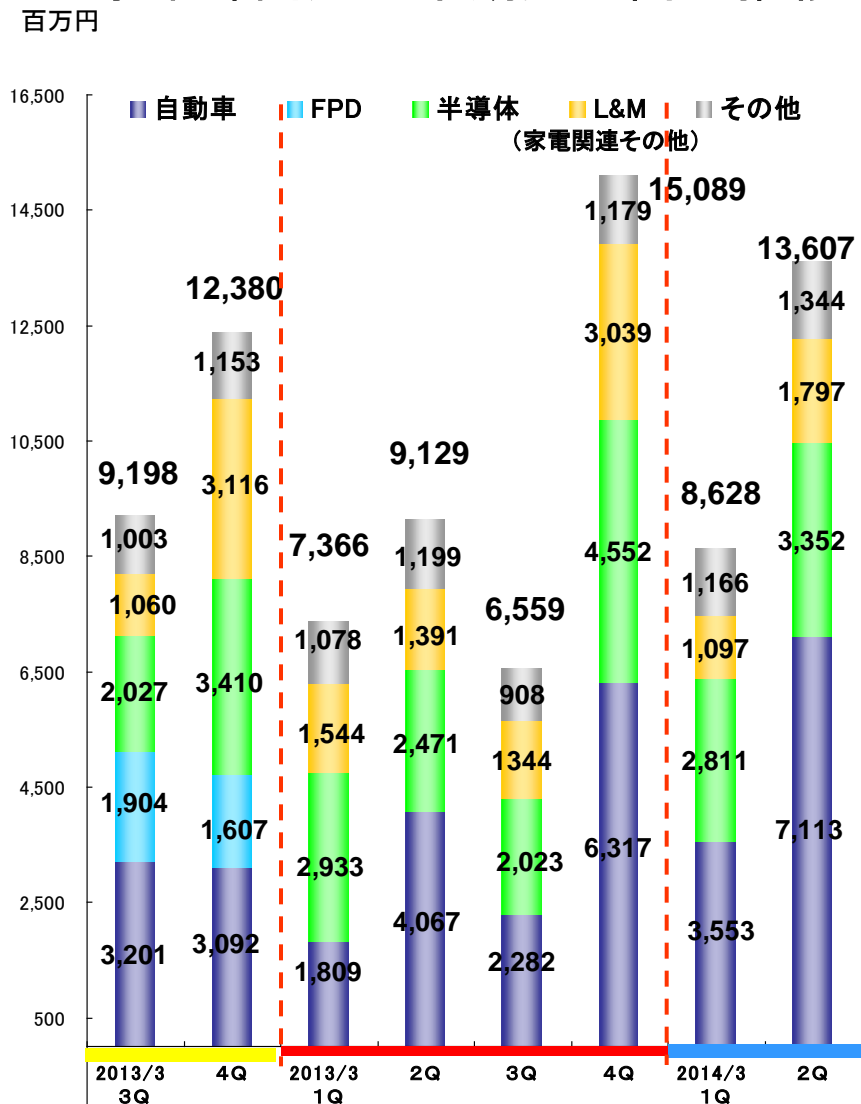


2014/3 2Q

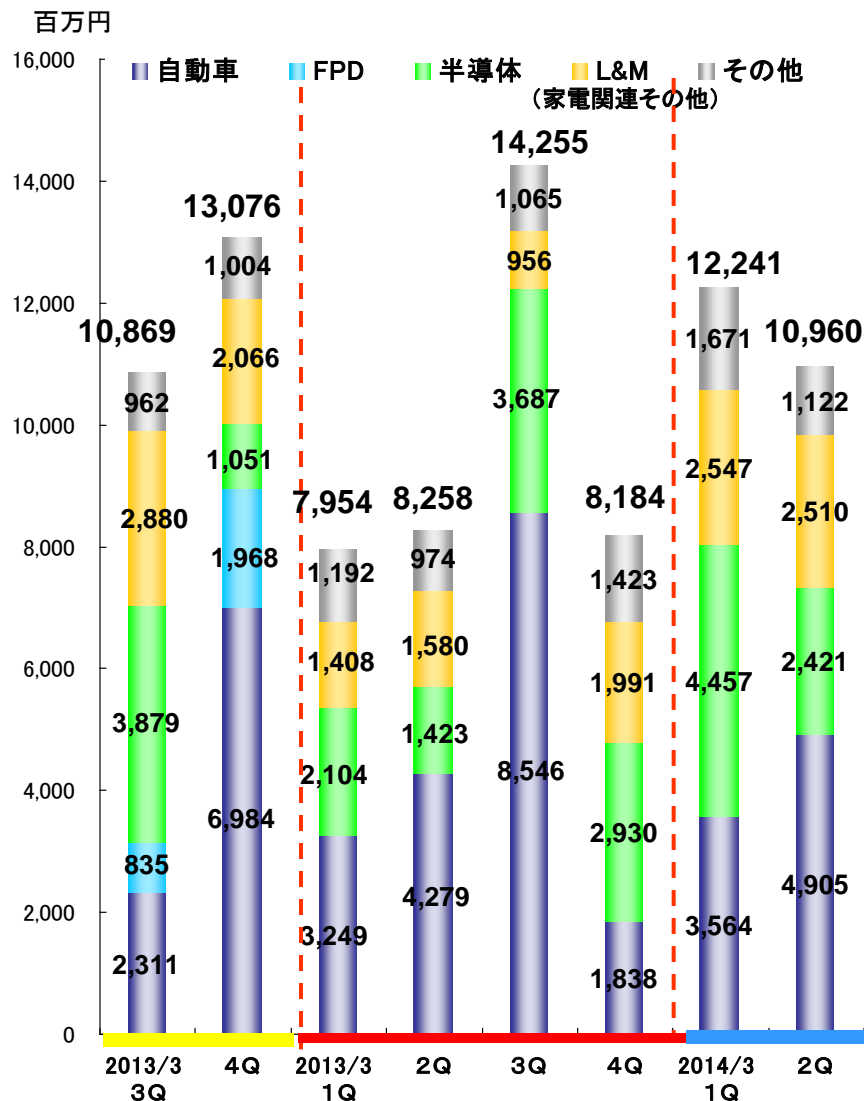


I 決算状況 事業部門別四半期売上高の推移／事業部別四半期受注高の推移

事業部門別四半期売上高の推移



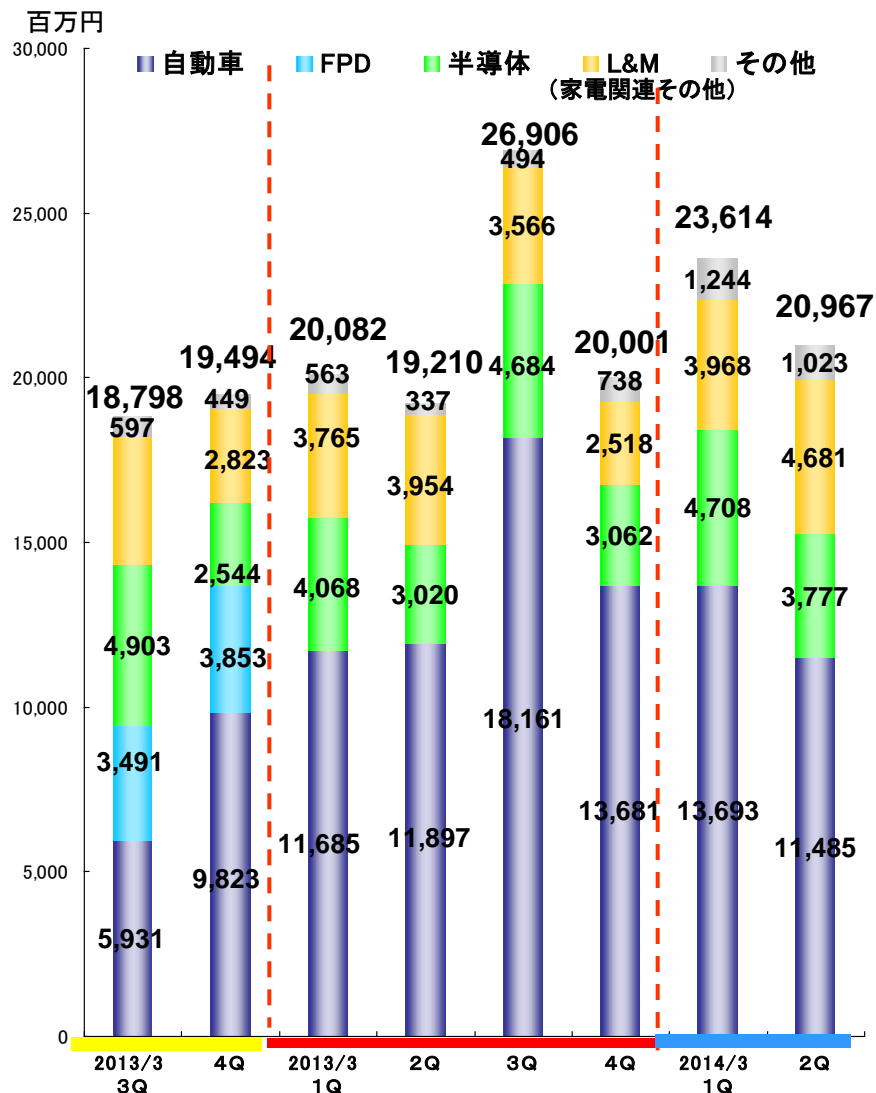
事業部門別四半期受注高の推移



【注】2013年3月期第1四半期より区分を変更し、FPD関連は半導体関連に含めております。また、L&Mは「家電関連その他」に変更しております。

I 決算状況 事業部門別四半期受注残高の推移

事業部門別四半期受注残高の推移



【注】2013年3月期第1四半期より区分を変更し、FPD関連は半導体関連に含めております。また、L&Mは「家電関連その他」に変更しております。

I 決算状況 海外現地法人の状況



	日本		アジア		北米		欧州		合計	
	13/3 2Q	14/3 2Q	13/3 2Q	14/3 2Q	13/3 2Q	14/3 2Q	13/3 2Q	14/3 2Q	13/3 2Q	14/3 2Q
売上高	13,396	19,014	1,937	2,095	1,060	986	102	139	16,496	22,236
営業利益	△776	516	38	410	367	22	△38	△18	△409	930

マレーシアに新工場、中国広州に支店を設立

アジア市場における自動車、家電関連生産設備の設備投資の増加、迅速な顧客要求への対応を目指し、マレーシアに新工場、中国広州に支店を設立しました。



マレーシアのHirata FA Engineering (M) Sdn. Bhd.



中国広州の支店が入居するビル

シンガポールの製造部門をマレーシアに移管

マレーシアのジョホール州ヌサ工業団地に、当社の子会社でシンガポールにあるHirata FA Engineering (S) Pte. Ltd.の子会社となる「Hirata FA Engineering (M) Sdn. Bhd.」を設立し、8月1日に操業を開始いたしました。

中国広州の支店、営業開始

中国の広州市に、当社の子会社である平田机工自動化設備(上海)有限公司(Hirata Automated Machinery (Shanghai) Co.,Ltd.)の支店を開設し、7月1日に営業を開始いたしました。

Ⅲ 2014年3月期業績の見通し

2014年3月期第2四半期（2013年9月30日）

Ⅲ 事業環境

- ・国内及びアメリカは景気回復基調。中国経済の減速懸念は残るが、欧州を除く各地域で自動車等の生産、販売はともに堅調に推移。
- ・当社の主要顧客である北米完成車メーカーや日中の自動車部品メーカー、半導体関連メーカー等も概ね堅調だが、今後の受注環境については不透明感が残る。

自動車関連事業

国内では、生産、販売ともに回復。国内メーカーは、国内、北米市場に加え、中国市場でも販売を回復。北米メーカーも堅調。北米、中国市場で生産、販売を拡大し、設備投資意欲も持続。

半導体関連事業

スマートフォン、タブレット端末の販売は拡大し、NAND型フラッシュメモリは堅調に推移。一方、DRAM市場は、パソコンの販売低迷が続く中、生産量の拡大には至らず。半導体装置市場は国内では回復基調、北米ではやや低下傾向。デバイスメーカーの設備投資の本格化が期待される状況。

家電関連およびその他

中国及び東南アジア市場で、白物家電が堅調を維持。タイヤ関連の国内メーカーは、自動車市場の復調や円安等を背景に回復傾向。

Ⅲ 2014年3月期業績の見通し 業績予想

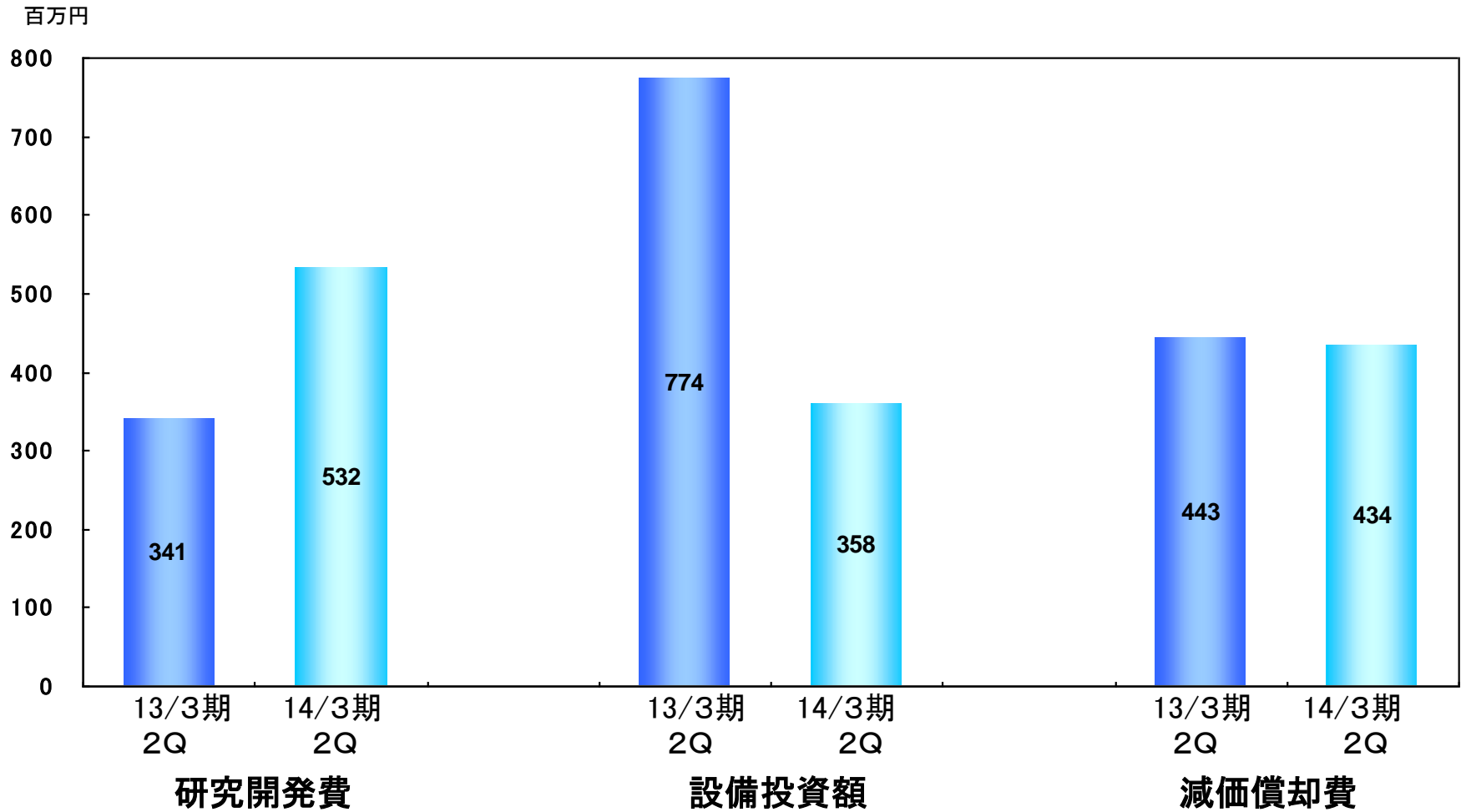
※第2四半期決算発表時、通期業績予想を修正しました。

(単位:百万円)

	上期	下期	通期
売上高	22,236	25,763	48,000
自動車関連	10,667	11,332	22,000
半導体関連	6,164	5,835	12,000
家電関連およびその他	2,894	5,105	8,000
その他	2,510	3,489	6,000
営業利益(率)	833 (3.7%)	566 (2.2%)	1,400 (2.9%)
経常利益(率)	776 (3.5%)	523 (2.0%)	1,300 (2.7%)
当期純利益(率)	502 (2.3%)	497 (1.9%)	1,000 (2.1%)

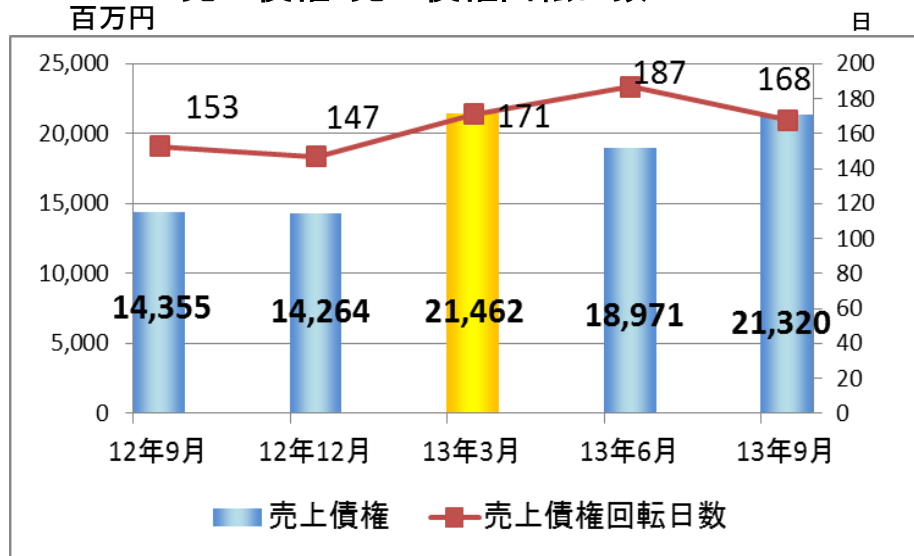
IV 参考資料

2014年3月期第2四半期（2013年9月30日）

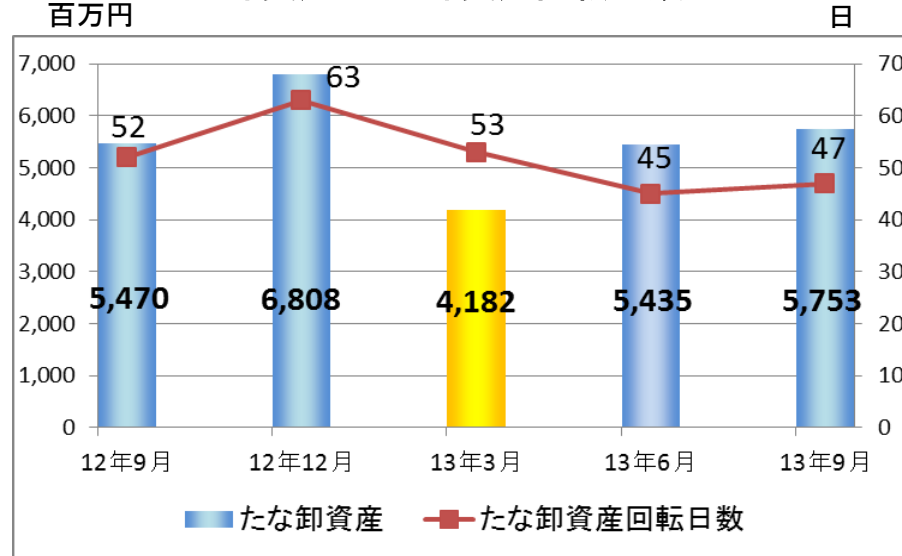


IV 参考資料 主要指標

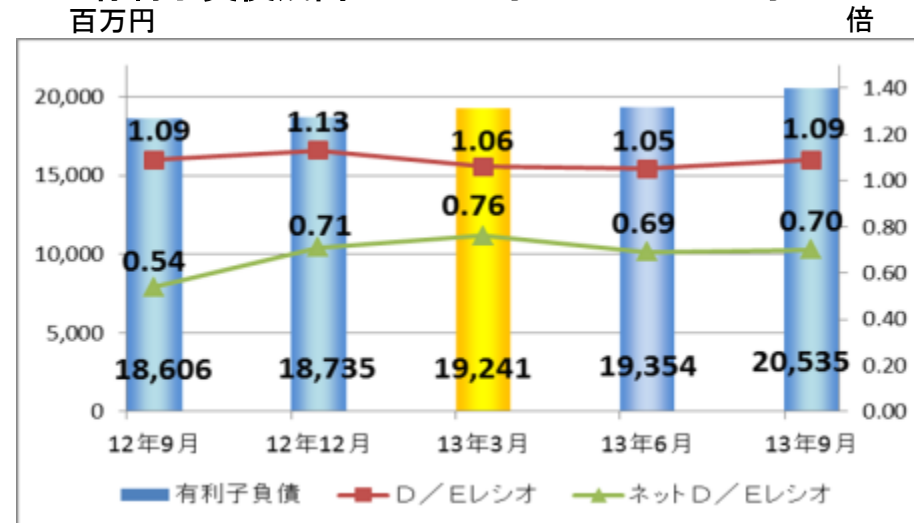
売上債権・売上債権回転日数



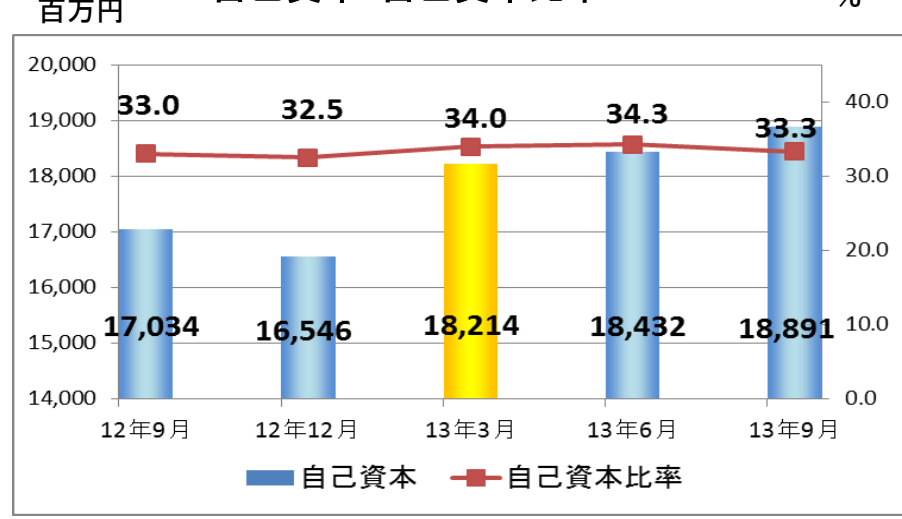
たな卸資産・たな卸資産回転日数



有利子負債残高・D/Eレシオ・Net D/Eレシオ



自己資本・自己資本比率



【注】売上債権回転日数、たな卸資産回転日数については、各四半期毎の期中平均値にて算出しております。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、経済動向、他社との競争状況、為替レートなど潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることあることをご承知おきください。